

令和6年度 公益社団法人ときがわ町シルバー人材センター事業計画

1 基本方針

超高齢社会である現在、健康で働く意欲のある高齢者に対して就業機会を提供するシルバー人材センターの果たす役割は、ますます重要になっています。当センターでは、多様な就業ニーズに応えられるよう会員の知識・経験・技術等を生かせる仕事の開拓に努めてまいります。

また、事業運営を行ううえで重要な財源である国庫補助金及び町補助金の安定的な確保と健全財政を確保するために運営の効率化などを図り、機能強化・充実を目標にセンターの取組を進めてまいります。

全国の高齢者は4370万人を超え、60歳以上の方の会員登録が減少傾向にある中で、ひとりでも多く加入するよう努めるとともに、退会抑制にも努めながら、引き続き会員がひとりでも多く働けるように、受入れ体制を整備していく必要があります。「自主・自立、共働・共助」の基本理念に沿った地域社会に根ざした事業の展開に努めます。

2 事業計画

(1) 普及啓発活動の推進

- ・会員の増強については、町の広報、ホームページ、センター広報紙等で活動状況をPRし、会員の増強を図るとともに、会員のロコミによる取組を積極的に行う。
- ・就業機会の確保については、就業内容を理解してもらうためにリーフレット等の配布を行い、事業所への仕事の開拓を積極的に実施する。
- ・町主催等のイベントに積極的に参加し、センター事業をPRする。
- ・町内環境美化など会員の社会貢献・健康増進を目的としたボランティア清掃活動を実施する。

(2) 入会の促進

毎月1回入会説明会を開催し、リーフレットを活用して、シルバー人材センターの事業目的や理念、仕組み等を説明して入会の促進を行う。

(3) 就業機会の拡大

- ・ローテーション就業を推進し、多くの会員に就業機会を与える。
- ・農業分野での需要に応じて、関係機関や農協などと連携し、高齢者の就農支援を行う。
- ・就業ニーズの多様化に対応できるよう、知識技能を習得する研修を行う。

(4) 安全就業の推進

- ・会員の安全就業を期するため、各種安全講習会を実施する。
- ・安全・適正就業委員会の充実を図り、就業現場を巡回し安全指導すると共に会員同士で声かけ運動を行い、安全就業の徹底を図る。
- ・安全就業リストを利用し、安全就業の徹底を図る。
- ・事故防止を図るため、事故原因の調査及び再発防止対策活動を推進する。
- ・連続無事故日数を掲示し、会員の事故防止に対する自覚と安全意識の向上を図る。
- ・アルコール検知器を用いた酒気帯びの有無の確認を実施し、安全運転管理の徹底を図る。

(5) 労働者派遣事業

会員の就業機会拡大のため、これまでの請負委託による就業だけではなく多様な働き方が可能となるよう労働者派遣事業を公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として行う。

(6) 有料職業紹介事業

公益財団法人いきいき埼玉の実施事務所として有料職業紹介事業を行う。

(7) 会員親睦厚生事業

- ・親睦会を実施する。
- ・親睦会の自主的サークル活動を支援する。

- ・常に健康管理に気をつけるよう会員ひとりひとりの意識の向上を図るよう努める。